祝100歳 あっぱれご長寿

槻澤 ハナ さん

大正6年8月11日生まれ =荒屋新町=

家族に囲まれ、祝福を受ける槻澤ハナさん

槻澤ハナさんの長寿祝い金贈呈式は８月17日、特別養護老人ホームりんどう苑で行われ、五女の小笠原和子さん、孫の吉田清子さんや同施設の利用者などが参加し、長寿を祝いました。

槻澤さんは岩手町出身で、東京で20年ほど仕事をした後、荒屋新町に嫁ぎました。夫の三太さんを支え、農業や炭焼きをしながら５男２女を育てあげました。

槻澤さんはお祝いの花束やケーキを前に「いくつになっても日々感謝の気持ちを持つことが大事」と100歳になった喜びをかみしめていました。

東京都で市の特産品を販売
せたがやふるさと区民まつり

８月５日から６日までの２日間、東京都世田谷区の区役所中庭と若林公園で「第40回せたがやふるさと区民まつり」が開かれ、３万９千人の来場者でにぎわいました。

本市の名誉市民である世田谷区に在住していた詩人の故江間章子さんとのご縁で、合併前の平成３年から旧西根町の特産品などを出品し、今も参加しているイベントです。

今年から若林公園に会場が変更となった「ふるさと物産展」では、ピーマンやキュウリなどの夏野菜のほか、リンゴや山ブドウのジュースなどの市の特産品を販売し、来場者に好評でした。

市自慢の特産品をPR

8月は道路ふれあい月間
市建設協同組合が道路清掃活動を実施

道路ふれあい月間（8月）と道の日（8月10日）に合わせて、市建設協同組合（遠藤忠志理事長）は8月10日、市内各所の道路清掃活動を実施しました。

同組合に加盟する企業29社の社員ら168人が参加。西根地区市民センターに集合して行われた開会行事では、参加者を代表して山本英吾さん（佐藤建設合資会社）が「お盆で帰省した人や観光客、地域住民の皆さんに気持ち良く通ってもらえるよう、参加者全員が事故防止に留意しながら道路清掃に取り組みたい」と決意表明しました。

開会行事終了後は、組合員が市内の国道282号、主要地方道、一般県道、市道にそれぞれ移動し、道路脇のごみ拾いや草を刈るなど、環境美化活動に汗を流しました。

決意表明した佐藤建設合資会社の山本英吾さん

道路脇のゴミを拾う株式会社高建工業の皆さん

玉川大学硬式野球部が合宿
スポーツ合宿誘致が活発化

1玉川大学対岩手大学の練習試合で強振する玉川大学の打者（８月５日）／2新設したブルペンでのピッチング練習／3守備練習（2、3共に８月11日練習最終日）

玉川大学硬式野球部は８月２日から12日までの11日間、選手、関係者ら約90人が参加し、市総合運動公園野球場、松尾総合運動公園多目的運動場を主会場に合宿を行いました。

本市での合宿は今回初めてで、期間中は、地元岩手大学やJR盛岡野球部らと練習試合が組まれたほか、球場での実践練習や運動場でのバッティング練習などに汗を流しました。

市は、合宿に合わせてブルペンを新設し、バッティングゲージを準備。樋澤良信監督は「事前準備など多大なご協力をいただき感謝します。冷涼な環境の中、集中して練習することができました。新人戦、秋季大会と良い結果を残し、また合宿に来ます」と力強く語りました。

市建設協同組合から花火まつり協賛金

８月８日、市建設協同組合から第12回八幡平ふるさと花火まつりの協賛金40万円が寄付されました。同協同組合の遠藤忠志理事長ら４人が市役所を訪問し、田村市長に協賛金を手渡しました。

寄付いただいた協賛金は、同まつりの運営に活用されました（関連22ページ）。

田村市長（左から２番目）に協賛金を手渡す遠藤忠志理事長、（その右隣から）藤根俊一副理事長、吉田進副理事長、（市長左隣）山本昭人副理事長

ふるさと思い今年も会から寄付金贈呈

寄付金を田村市長（右）に渡し、あいさつをする田村啓造会長

首都圏に住む市出身者で構成する「八幡平ふるさと会」の田村啓造会長は８月15日、八幡平ふるさと花火まつりの会場で「市の地域振興に役立ててほしい」と、寄付金10万9720円を田村市長に贈呈しました。

寄付金は、第11回八幡平ふるさと会の集い（６月25日、東京で開催）で出席者から集められたものです。

松尾鉱山を写真で振り返る企画展を開催

市松尾鉱山資料館では、企画展『なつかしの雲上生活』を開催します。当時の様子を写真で振り返ってみませんか。

■開催期間　９月23日（土・祝）から10月22日㈰の午前９時から午後４時半まで　※月曜日休館（ただし10月９日は開館し、翌10日が休館となります）

■入館料　無料

■問い合わせ先　同資料館（☎78-2598）

えびす講の様子（昭和40年12月号まつお鉱山ニュース表紙より）